

読むことに困難をかかえる児童の支援における  
新たな配信システムへの期待と  
中学校以降のデイジー教科書の利用における  
見えてきた課題について

長野県上田市立丸子中央小学校

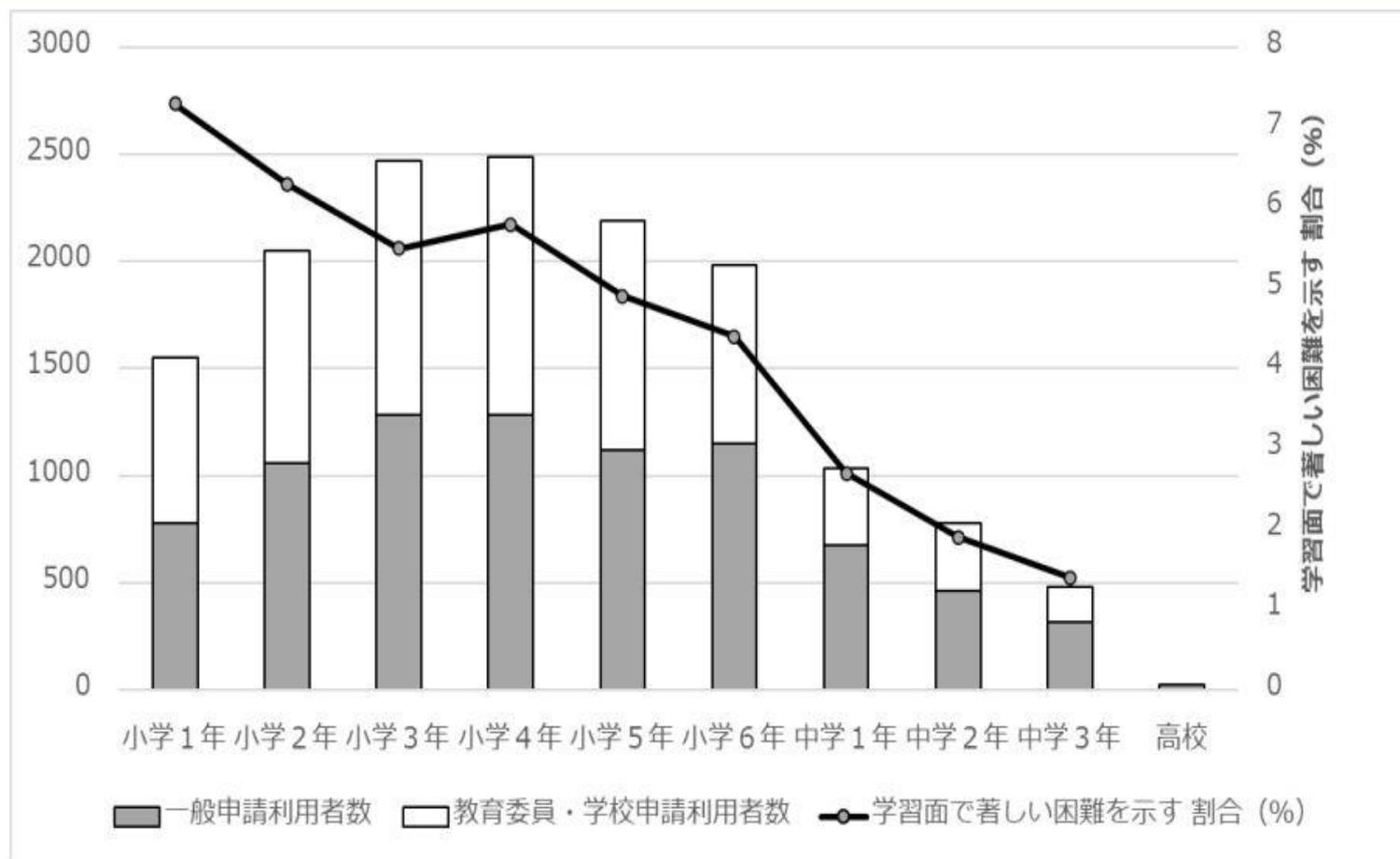
LD等通級指導教室

公認心理師 池田 明朗

特別支援教育士

# 全国のデイジー教科書利用者の様相

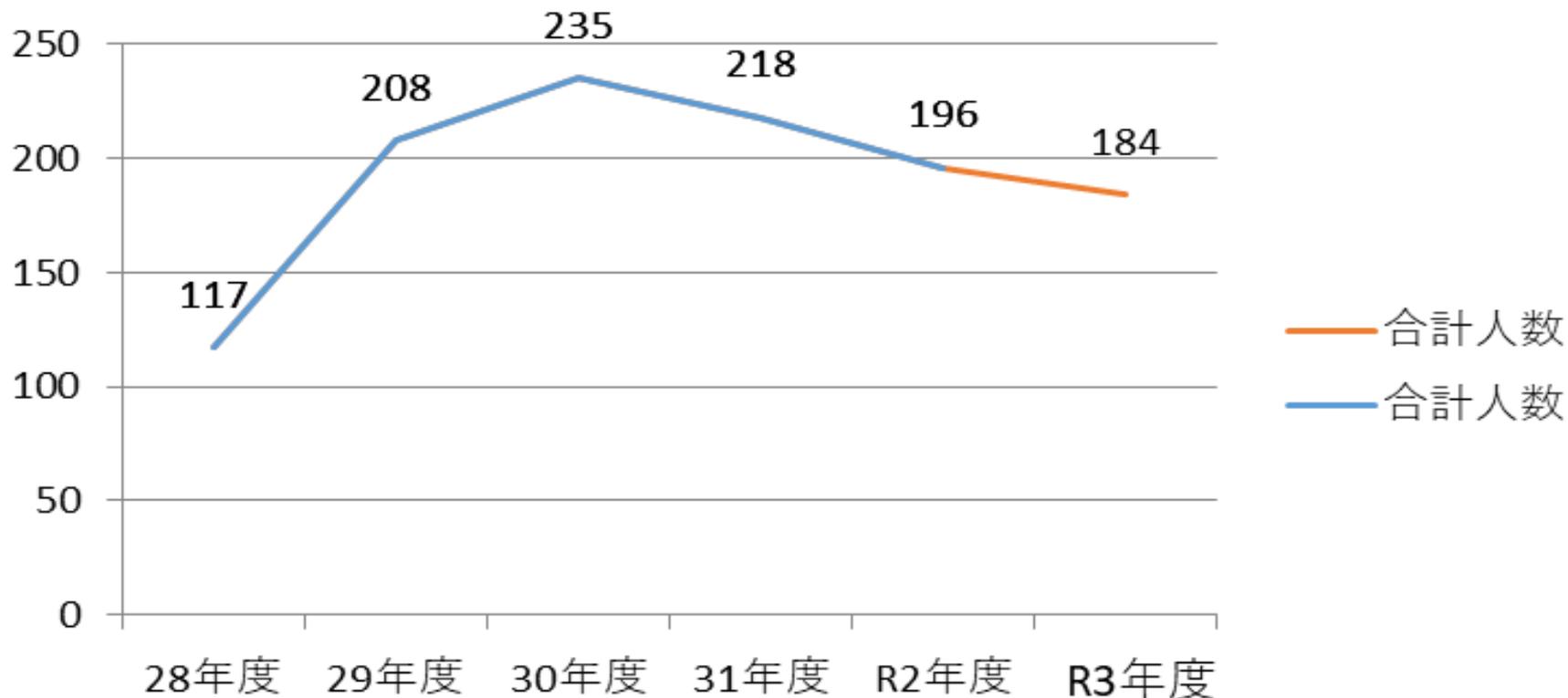
## 令和3年度利用者学年内訳



平成24年度12月「通常の学級に在籍する発達障害の可能性のある特別な教育的支援を必要とする児童生徒に関する調査について」より学習面で著しい困難を示す割合を参考に提示

# 上田市のデイジー教科書利用者数

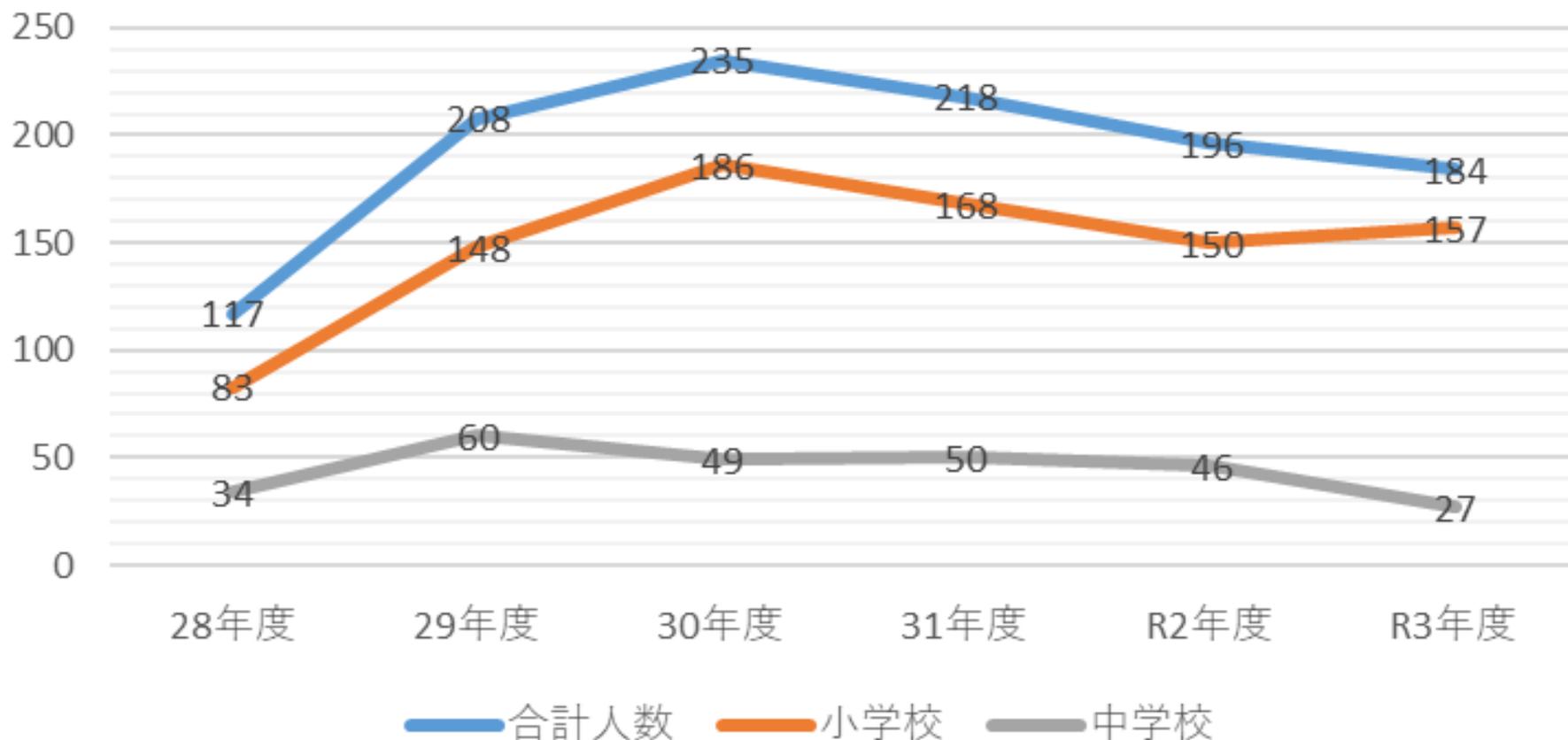
## 合計人数



令和3年度<184名> (1.6%)

# 上田市のデイジー教科書利用者数(学校別)

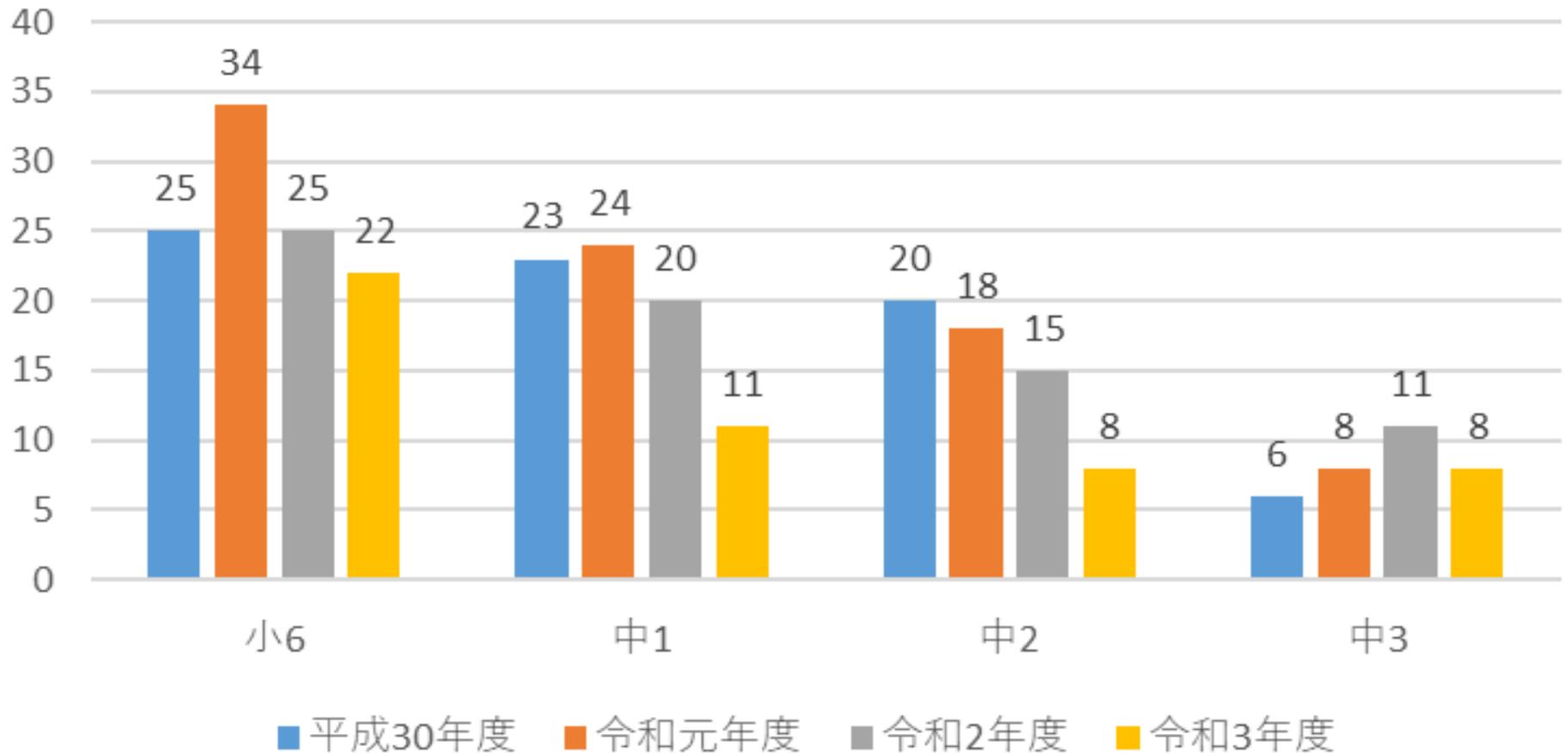
## 上田市のデイジー教科書利用者推移



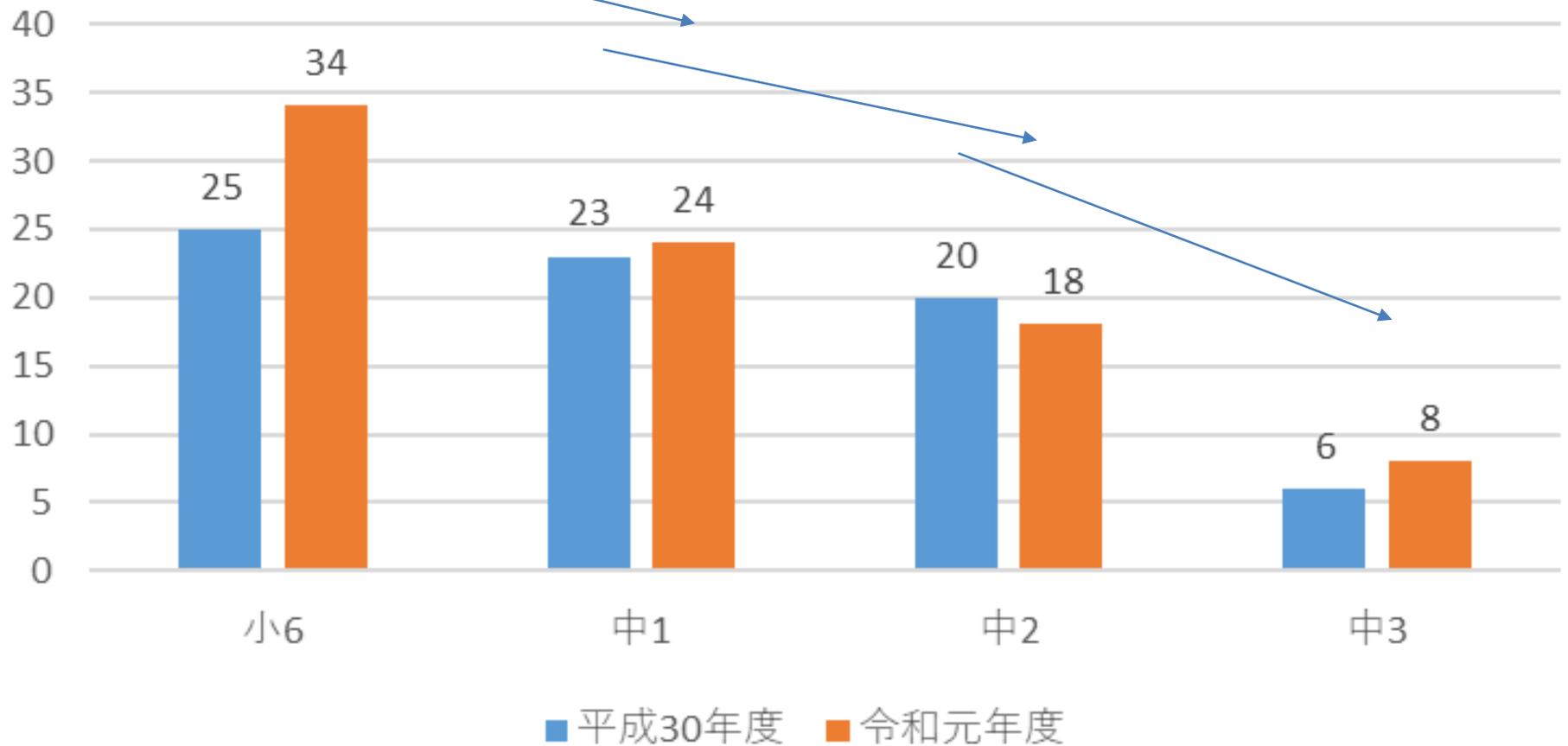
令和3年度 小学校:157名(2.0%) 中学校:27名(0.7%)

# 上田市内 中学校のダイジー教科書利用者数推移 平成30年度～令和3年度(小6から中3まで)

上田市内中学校 ダイジー教科書利用者数推移



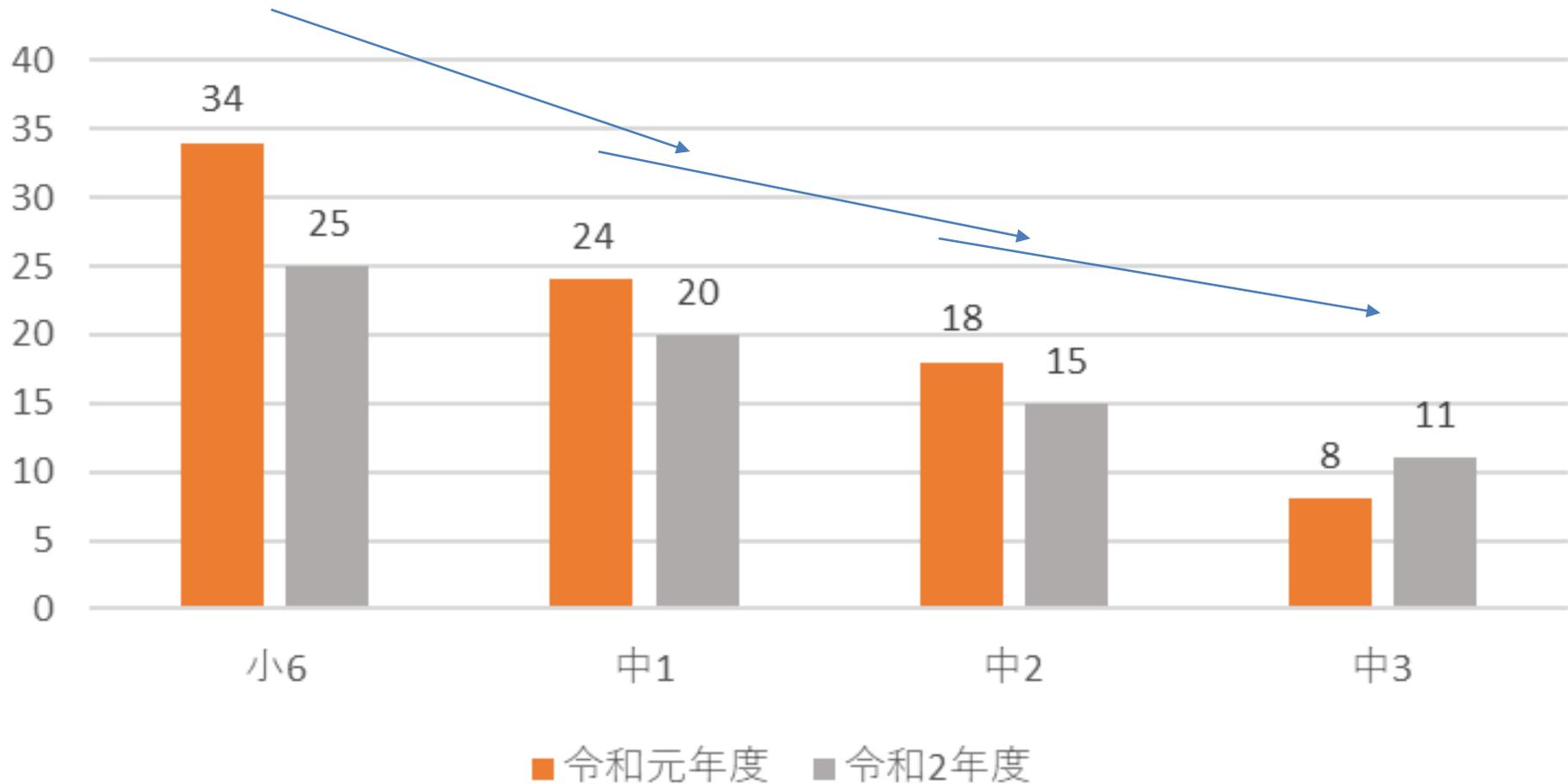
## 平成30年度～令和元年度



\* 小6→中1(1名減)、中1→中2(5名減)、**中2→中3(12名減)**

\* 中1から中3まで、**計18名**が1年間で利用をやめている。

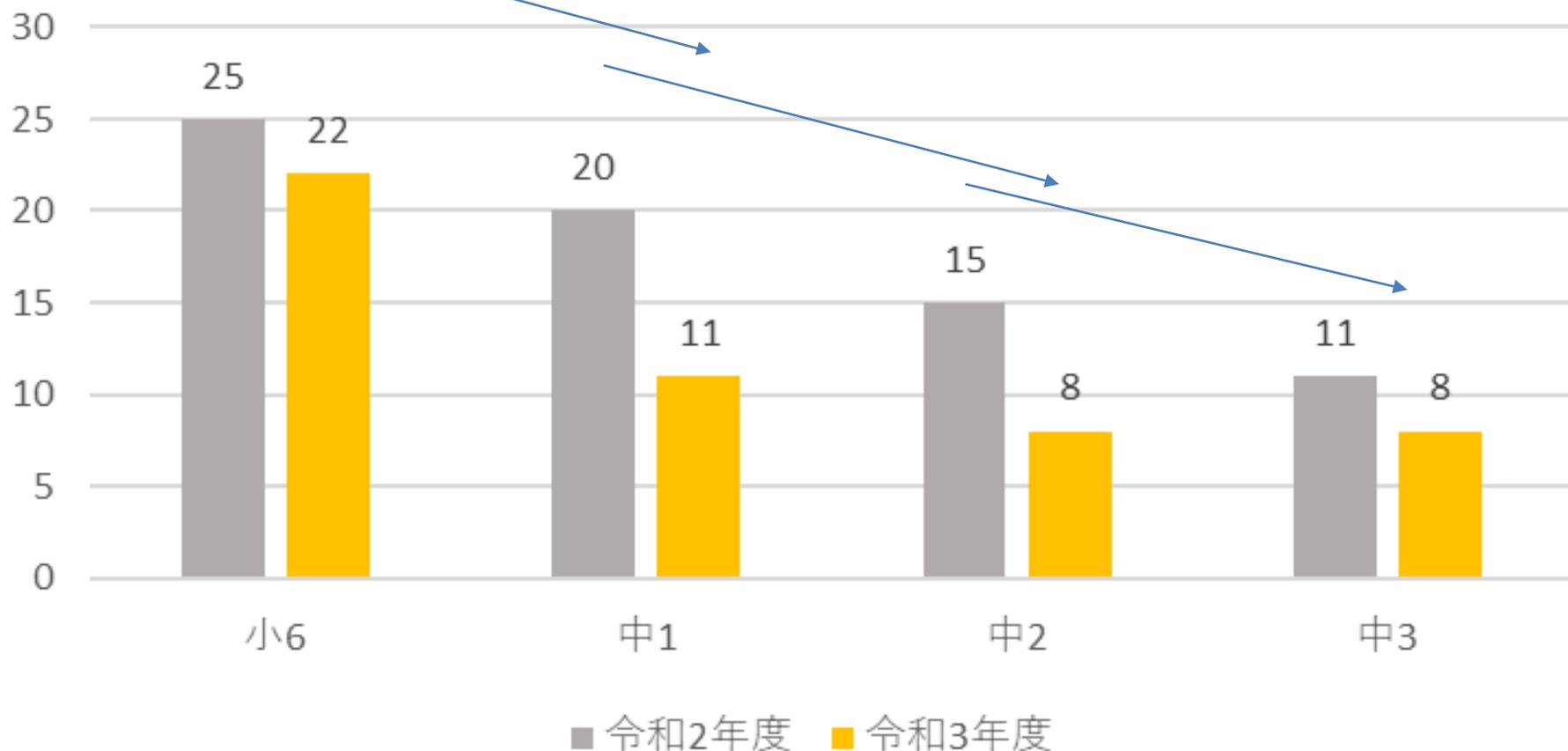
## 令和元年度～令和2年度



\* 小6→中1(14名減)、中1→中2(9名減)、中2→中3(7名減)

\* 中1から中3まで、計30名が1年間で利用をやめている。

## 令和2年度～令和3年度



\* 小6→中1(14名減)、中1→中2(12名減)、中2→中3(7名減)

\* 中1から中3まで、計33名が1年間で利用をやめている。

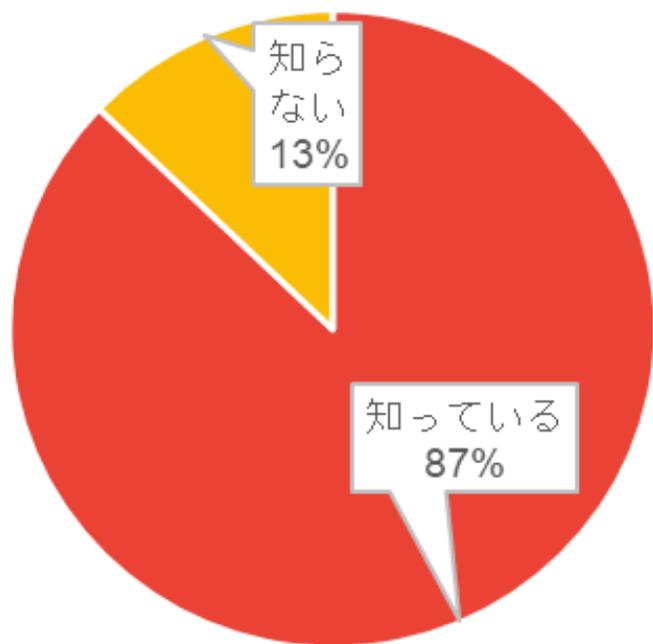
上田市内 全小中学校教員を対象に  
デイジー教科書アンケートを実施  
(令和4年.9月 上田市教育委員会)

小学校教員：140名

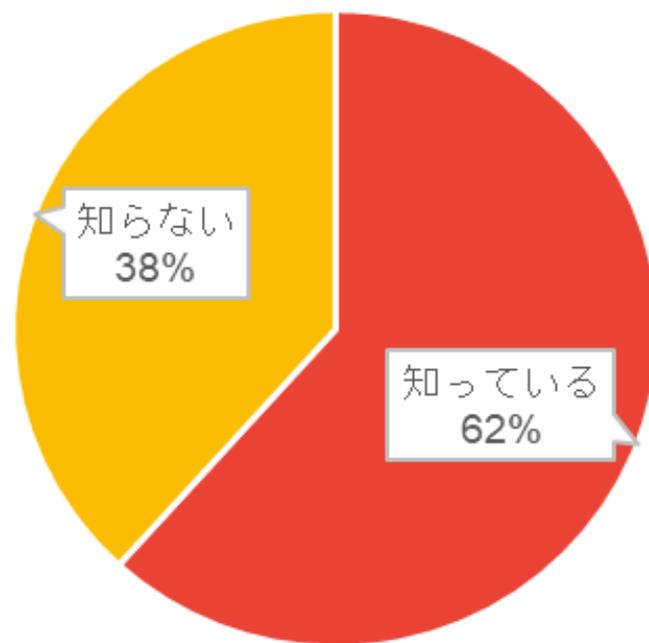
中学校教員：81名

合計：221名(全教員の30%)

# Q1 マルチメディアダイジー教科書を知っていますか？

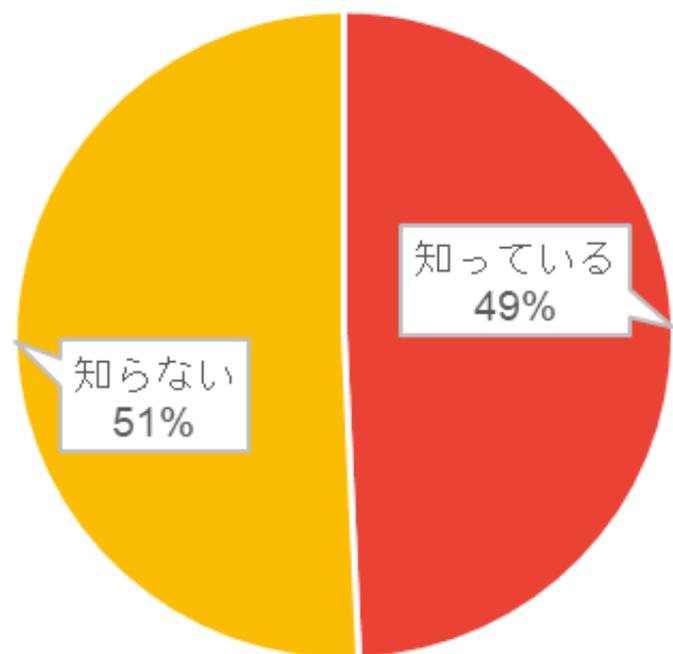


■ Q1 (小) ■ 知っている ■ 知らない

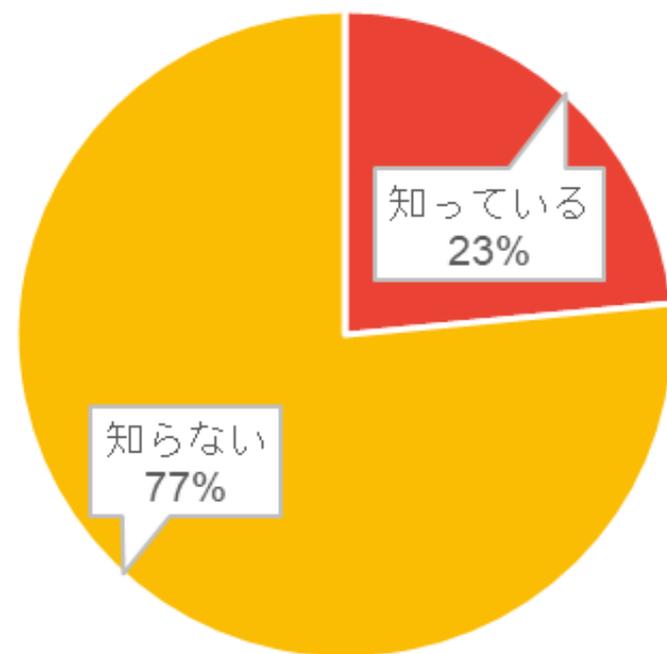


■ Q1 (中) ■ 知っている ■ 知らない

### Q3 QRコードでアクセスすることもでき、 Web上で利用できるブラウザ版デジタル教科書を知っていますか？



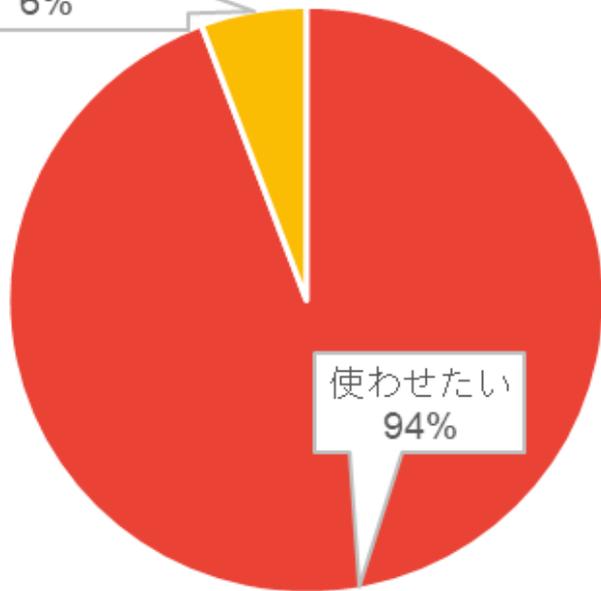
■ Q3 (小) ■ 知っている ■ 知らない



■ Q3 (中) ■ 知っている ■ 知らない

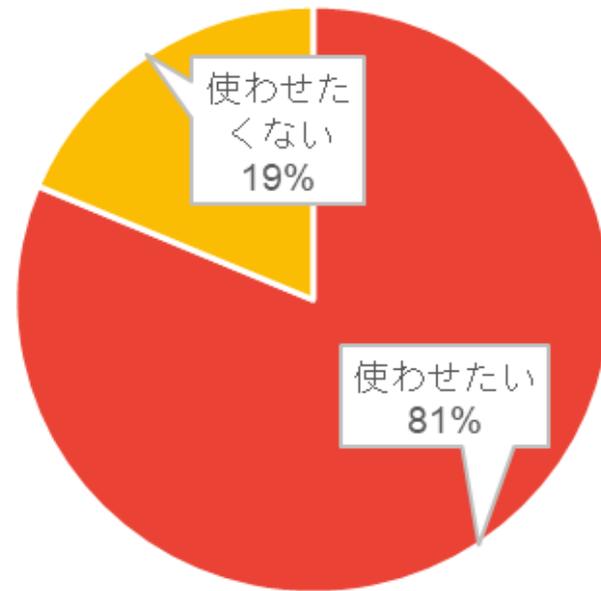
# Q5-1 ブラウザ版デジ教材を児童生徒に使わせたいですか？

使わせたくない  
6%



■ Q5-1 (小) ■ 使わせたい ■ 使わせたくない

使わせたくない  
19%



■ Q5-1 (中) ■ 使わせたい ■ 使わせたくない

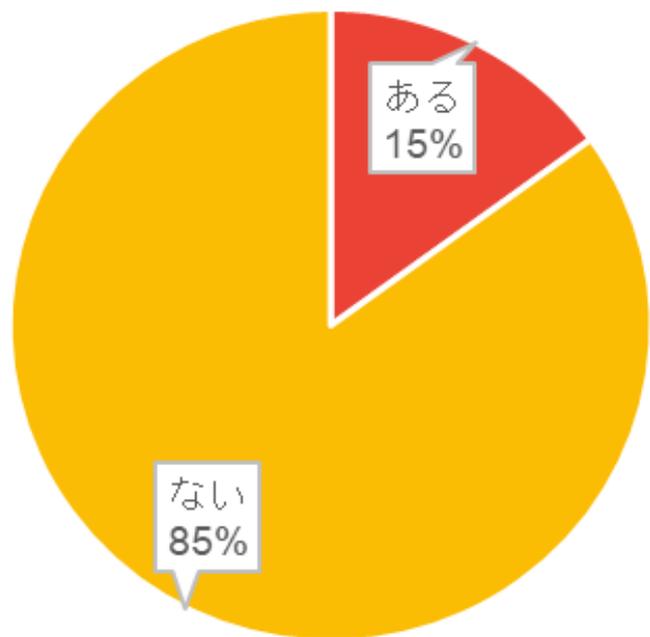
## Q5-2 「使わせたくない」と回答した理由をお書きください(中学校)

- 「**教育効果**が上がりそうであれば使用したい」
- 「美術科では、そんなに**必要に感じていない**から」
- 「**必要性を感じない**から」

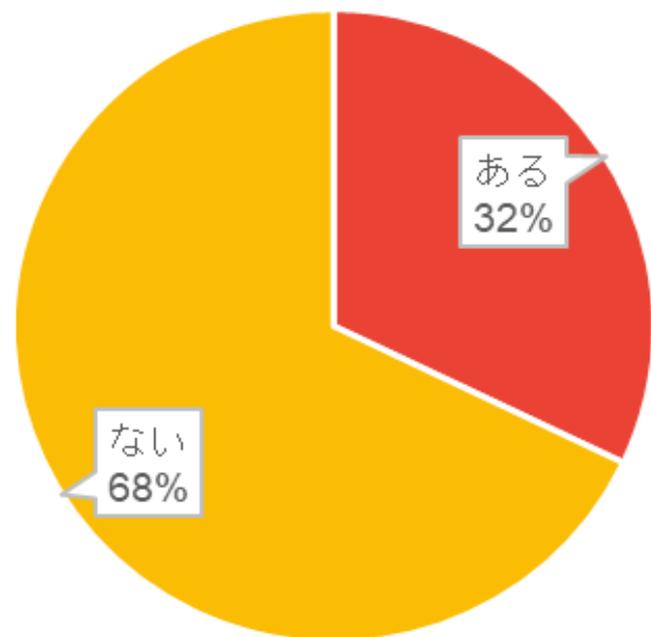
## Q5-2 「使わせたくない」と回答した理由をお書きください(中学校)

- 「使わせるなら**周囲の生徒の理解や協力が必要になると考える**」
- 「使用環境によっては**こっそり別のことを始めてしまう生徒がいるから**」

# Q6-1 「デイジー教科書を中学校3年生まで使うことに不安や問題がありますか？」



■ Q6-1 (小) ■ ある ■ ない



■ Q6-1 (中) ■ ある ■ ない

Q6-2 「デイジー教科書を中学校3年生まで使うことに不安や問題がありますか？」

「ある」と答えた理由(小学校)

- 「読むこと自体を練習しないと努力しなくなってしまうのではないかと心配」
- 「苦手さへの配慮に有効だが、将来的に、読みの力にどう影響してくるのか不安」
- 「他の児童との違いに対する説明、他の児童との違いに対する児童本人の受け止め」

Q6-2 「デイジー教科書を中学校3年生まで使うことに不安や問題がありますか？」

「ある」と答えた理由(小学校)

- 「移行支援会議で利用の確認をしても、**中学生になるとあまり使わなくなる**と、小中連絡会などで聞く」
- 「小学校では使わせてもらっていたが、**中学校で使わせてもらえるかどうか不安。**」

Q6-2 「デイジー教科書を中学校3年生まで使うことに不安や問題がありますか？」

「ある」と答えた理由(小学校)

- 「高校入試やその後の高校での学習環境を考えた時に不安を感じる」(回答全体の40%)
- 「高校入試対策としての中学校でのテストにも(ルビ振りや読み上げの)対応ができていない」

Q6-2 「デイジー教科書を中学校3年生まで使うことに不安や問題がありますか？」

「ある」と答えた理由(中学校)

- 「板書などをノートに書き写すことは保管もでき、後から振り返ることもできるが、デイジー教科書はそういった書き込むことや振り返りで使えるのかよくわからない」
- 「適切な使い方がよくわからない。」(17%)
- 「きちんと積み重ねをしての利用が、現時点ではできていない」「周知されていない」

Q6-2 「デイジー教科書を中学校3年生まで使うことに不安や問題がありますか？」

「ある」と答えた理由(中学校)

- 「扱うことの**研修**などが増えそう」
- 「**使いこなすまでの時間**がもったいない」
- 「学習面でメリットがあると思いますが、小学校低学年から使うことで目が疲れやすい、**視力の低下**、など**健康への影響**も考えられると思います。教科指導場面で**教員の負担**が増えるのではないかと考えます」

Q6-2 「デイジー教科書を中学校3年生まで使うことに不安や問題がありますか？」

「ある」と答えた理由(中学校)

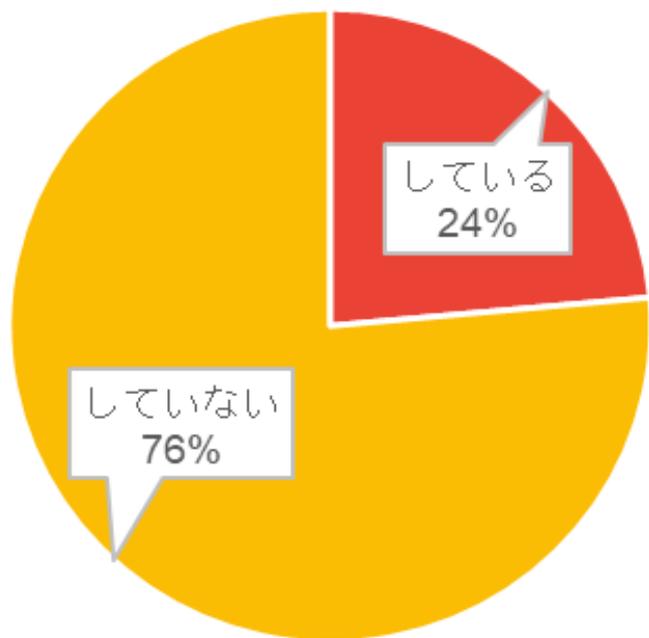
- 「大体の中学生の進路先は高校であり、高校入試を受けなければならない。その入試の形態がデジタル化されていないにもかかわらず、学習過程においてデジタルー辺倒になってしまうことが、はたしていいことなのだろうか？」
- 「フリガナ付きの教科書で、高校入試に対応できるか不安」

Q6-2 「デイジー教科書を中学校3年生まで使うことに不安や問題がありますか？」

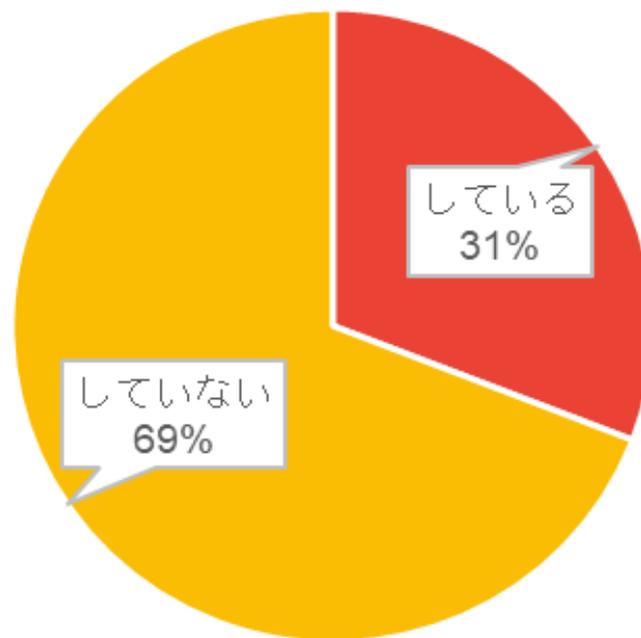
「ある」と答えた理由(中学校)

- 「高校入試や**その後の授業**との兼ね合いで、不安がある」
- 「**高校以降**ではどうなるのかを知りたい」

# Q7 デイジー教科書の利用をやめる時、高校入試のことが関係していますか？



■ Q7 (小) ■ している ■ していない



■ Q7 (中) ■ している ■ していない

# 令和4年3月末に長野県全県の学校に配布



## 「高校入試における合理的配慮の申請フロー」

[https://www.pref.nagano.lg.jp/jisedai/kenko/kenko/seishin/documents/ld\\_reflet\\_no2.pdf](https://www.pref.nagano.lg.jp/jisedai/kenko/kenko/seishin/documents/ld_reflet_no2.pdf)

### 活用のポイント

- 参考にしていただきたい「Aさんの例」ですので、このとおりではないと申請ができないわけではありません。
- 合理的配慮の内容によっては検討や準備に時間がかかることもあります。
- このフローでは、Aさんの志望高校が公立高校である場合を例として作成しました。私立高校の場合は、中学校から該当する学校へ相談してください。
- AさんはLDですが、その他の障がい、場面緘黙、不登校等、お子さんにより状況は異なります。障がいを理由に不合格になる、不登校だから合理的配慮を受けられない、ということはありません。ご心配な点がございましたら、とにかく早めに中学校や関係者(関係機関)に相談してください。

### こんな時はどうすれば…

- ◇実際に高校を見学しないと志望高校を決められないのですが、個別に高校見学をお願いすることは可能ですか？  
⇒可能です。中学校の教頭先生から見学を希望する高校の教頭先生に見学の依頼をして日程調整をしてください。
- ◇医師による診断が無いと申請できませんか？  
⇒診断が無くても、検査等の結果等から作成された「個別の指導計画」と、どのような合理的配慮を行っていたのかが分かる記録があれば、個別相談及び合理的配慮の申請は可能です。それらが無い場合は申込ができませんので、ご本人に希望がある場合は申請できる状況を早めに整えてください。
- ◇合理的配慮の申請をしたいと思っている場合は早めに相談を、ということですが、個別相談の申込期限はありますか？  
⇒志願受付期間前には合理的配慮の申請が必要となりますので、それまでには個別相談を済ませておく必要があります。いつまでという期限はありませんが、個別相談では、ご本人に合った入試の受け方や高校生活の送り方を関係者で時間をかけて検討する必要があることから、できるだけ早く中学校にご相談ください。

### 高校入試における合理的配慮の申請フロー

LDのあるお子さんに対する支援

早めの気づき  
適切な学び

No.2

「支援の例」を参考に  
みんなで「目指す姿」考えよう



長野県PRキャラクター「アルクマ」  
©長野県アルクマ

# 中学校2年生の時に希望する高校と相談

1年

中学2年

字のルビ振りの他、試験時間の延長の合理的配慮を行う。実施の様子を支援会議等でAさん、保護者、担任・教科担任で共有し、合理的配慮の記録を蓄積する。

- ・進路を考える（キャリア教育）
- ・入試に向け必要な手続きを理解

入試における合理的配慮の申請を希望

Aさんの希望をまとめ個別相談の準備

【校長・教頭】  
入試での合理的配慮を希望する生徒について、**必要書類**を提出し相談



個別相談受付

「配慮が必要な生徒である」とした根拠となる書類を提出。主治医に改めて診断書の作成を依頼する必要は無く、以前の診断書で良い。検査結果についても同様。

- 必要書類 ※担任・進路担当・特コが準備し高校教育課へ提出
- ・障がいの程度や状況のわかるもの（医師の診断書や検査結果の写し等）
  - ・配慮の内容がわかるもの（個別の指導計画の写し等）
  - ・入試において希望する措置がわかるもの（定期テストにおけるタブレット端末の使用、漢字のルビ振り、試験時間の延長の様子がわかるもの）

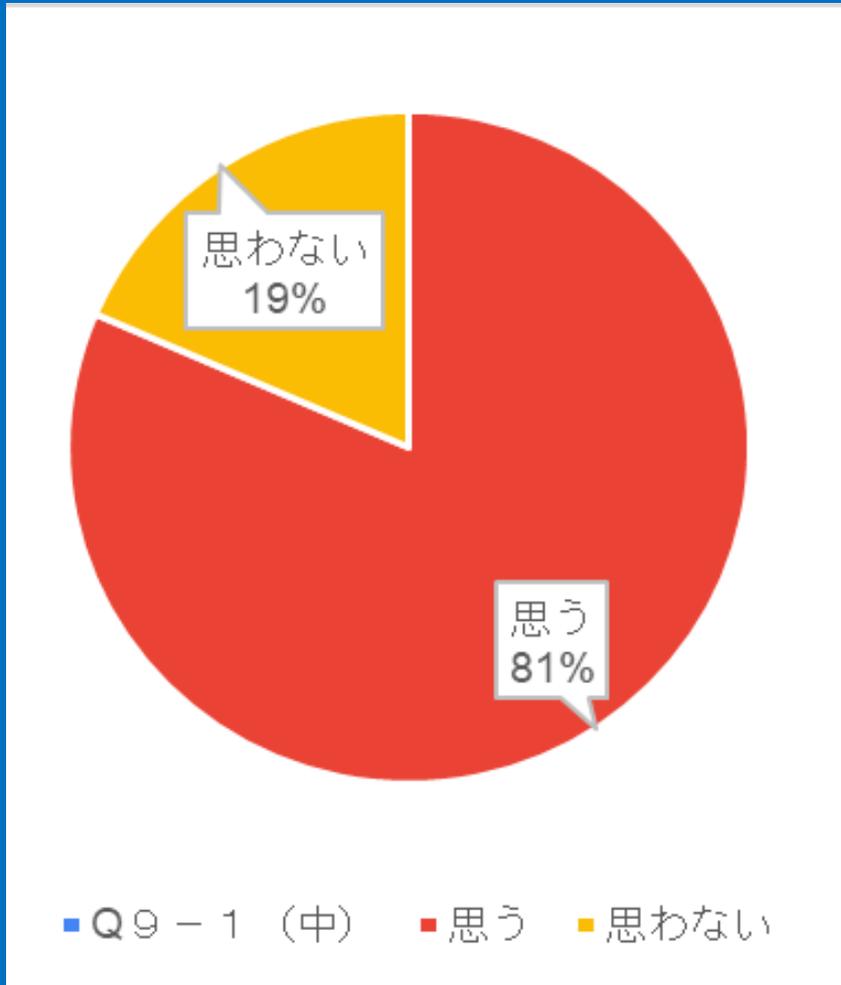
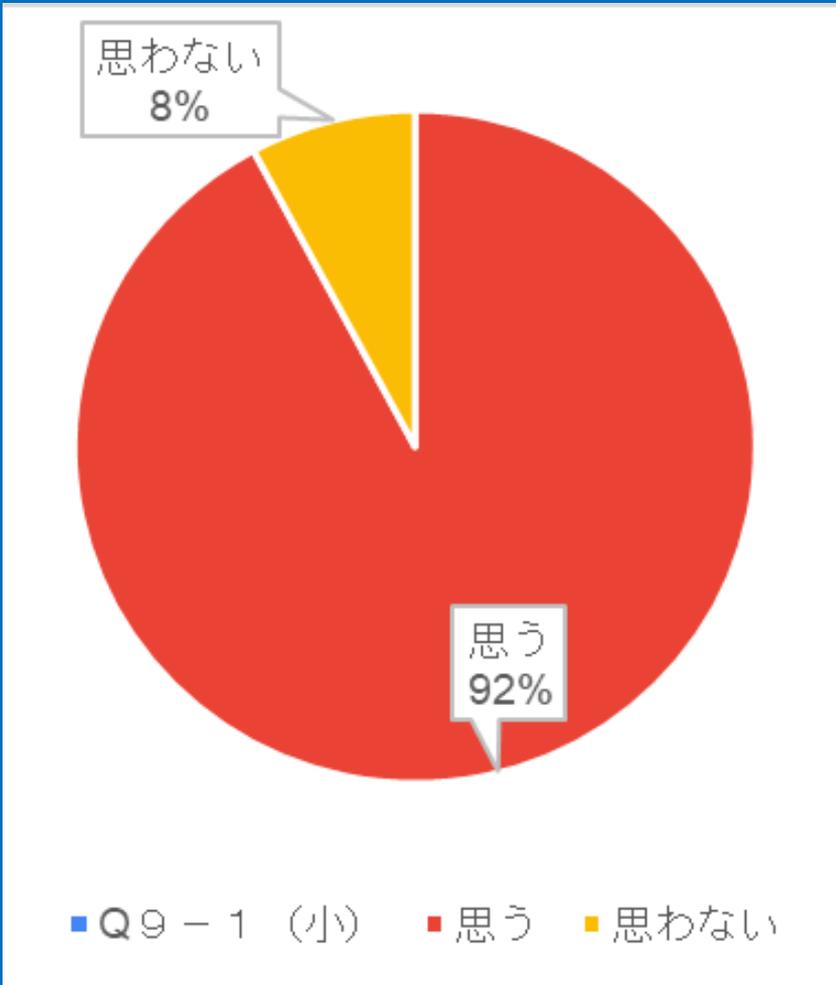
個別相談実施（生徒の状況確認等）

タブレット端末使用等、検討に時間のかかる合理的配慮については、志望高校決定前から相談可能

各高校が計画する見学会・体験入学等に参加し、志望高校を検討

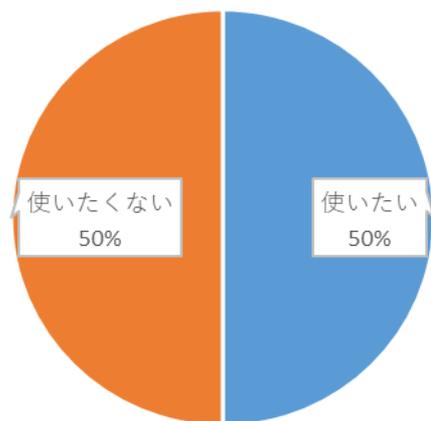
個別相談を継続し、合理的配慮や支援の内容を検討（必要に応じ現地での調査）

# Q9-1 リーフレットの内容から、デイジー教科書を利用し続けることで、ルビ振りや音声読み上げなど、高校入試での配慮を申請したいと思いますか？



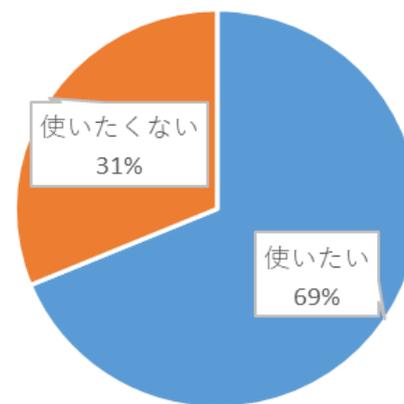
# 冬休み前と冬休み後のデイジー教材の利用意識の変化について 長野県上田市立丸子中央小学校 4年生(32名)

冬休み前



■使いたい ■使いたくない

冬休み後



■使いたい ■使いたくない

冬休み前(16名)から冬休み後(22名)に増えている

Q9-2 回答した理由をお書きください  
「申請したいと思う」(小学校)

- 「合理的配慮として義務だから。利用している生徒の人生に関わることなので申請したい」
- 「一人ひとりのニーズに合った教育が求められている。全国学力調査でも、拡大用紙や、ルビふりの問題用紙を必要に合わせて使うことができる。高校入試でも、その子の**本来の能力を発揮できるように**配慮をしてもらえたらよい」
- 「配慮が必要な児童には**必要**だと考えるから」

Q9-2 回答した理由をお書きください  
「申請したいと思う」(中学校)

- 「合理的配慮だから。  
必要とする生徒がいた場合は申請したい」
- 「以前、活字を読む力がなかなか身につかず、  
苦勞していた生徒がおりました。ルビを振ること  
で、大まかにわかったり、デイジー教科書を利用  
することで、教科書の内容が理解できたりと、有  
効に利用することができました。高校入試でも配  
慮されるようになれば、様々な力を持つ生徒の  
進路が、幅広くなるのではないかと思いました」

Q9-2 回答した理由をお書きください  
「申請したいと思わない」(小学校)

- 「その先、高校や大学、社会で音声読み上げなどの配慮が続かないと思われるから」
- 「高校入学後もルビ振りや音声読み上げの配慮が可能ならば、ルビ振りや音声読み上げの高校入試での配慮はあるとよいが、そうでないなら高校入試での配慮だけでよいのかと考えてしまう」
- 「デイジー教科書によって読む力が身につくと思うため」

## Q9-2 回答した理由をお書きください 「申請したいと思わない」(中学校)

- 「入試は、基本的にはすべての受験生に対して、同様の体制で行われる方がよい」
- 「いつまで合理的配慮をしなければいけないのか。配慮が社会につながっていくのか疑問があるから」
- 「大変な労力が必要」

## Q9-2 回答した理由をお書きください 「申請したいと思わない」(中学校)

- 「必要ではあると思いますが、現実的にみると、**高等教育は義務ではない**ので、入学してからの負担よりも中学卒業までに習得しておくべきものを家庭と協力して一人一人に身に着けておくものであると思います」

# 申請にあたっての課題は？

- 「通常学級在籍の生徒の**個別の指導計画**の作成（作成率は1割程度）  
→小中移行支援会議で伝えても、担任や特別支援教育コーディネーターが異動すると引き継がれないことが多い。
- 申請をしても必ず配慮を受けられるわけではない。（入学後に配慮を持続できるかどうか・・・）  
→「**普通高校なので、障害の配慮はできません**」

# まとめ

## 先生方の良心による選択

持続的な支援とするために……

- ブラウザ版デイジー教科書の普及推進・周知
- 高校入試までのスケジュールを見通すもの  
(参考)  
「高校入試における合理的配慮の申請フロー」
- 高校入学後のフォロー  
(デイジー教科書から他の音声教材等へ)